

令和7年度群馬県立高等学校入学者選抜日程における変更点等

1 令和7年度入学者選抜における変更点

(1) 学力検査日程

「英語」の学力検査を円滑に実施するため、学力検査全体の日程を5分繰り下げる。

(2) 追検査実施日

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けの変更を鑑み、追検査の実施日を本検査の学力検査日の1週間後とする。

(参考) 令和6年度選抜 … 本検査の学力検査日の2週間後(3月6日)

(3) その他

出願から合格者発表までの以下の事務手続きを、一元的にデジタル化する「Web出願システム」を導入する。なお、9月以降、詳細について周知を図る予定である。

受検者 … 出願情報の登録、キャッシュレス決済による受検料の納付、合否結果の照会

中学校 … 調査書データの登録と提出、自校志願者の合否結果の照会

高校 … 出願情報受付、合格者発表

2 入学者選抜制度に関するアンケート調査結果

(1) 調査概要

対 象：令和6年度公立高等学校新1年生及び保護者全員

期 間：令和6年4月9日(火)～4月14日(日)

回答数：新1年生 2,829人 保護者 4,497人

(2) 調査結果

- ① 本検査の実施日(令和6年2月21日、22日)の設定については、新1年生の約80%、保護者の70%が「適切である」と回答した。また、新1年生の約14%、保護者の約24%が「もっと早いほうがよい」と回答した。
- ② 合格者発表(令和6年3月5日)後に中学校の卒業式(令和6年3月13日)を実施する日程について、新1年生の約53%、保護者の62%が「新制度の日程(合格者発表後の卒業式)がよい」と回答した。また、新1年生の約33%、保護者の約21%が「特に気にならない」と回答した。

(3) 自由記述 (要約)

- 中学校生活の最後まで、みんなでモチベーションを保つことができた。(新1年生)
- 在学中に進路が決まると、先生に対して感謝を伝えやすい。(新1年生)
- 高校入試も中学校の卒業式も初めてなので、違和感はなかった。(新1年生)
- 公立高校の希望者全員が、試験に向けて共に頑張り、同じ試験に臨めたことは、想像以上によかった。(保護者)
- 卒業式までみんなで思い出づくりができたり、友達がどこの学校に行くのか分かったりするのよかった。(保護者)
- 親子とも新制度しか知らないため、自分がやるべきことをやるのみだと感じた。(保護者)
- 前・後期制度がよかったが、その場合も後期は卒業式前に合格発表してほしい。(新1年生)
- 新制度によって、進学準備を1日でも多く取れるのは有難いが、これまでの制度とどちらがよいのかは判断しにくい。(保護者)